

## 施設評価シート（中学校）

（平成22年度事業）

施設名	備前市立三石中学校	問	担当課（室）	教育総務課
		合	職・氏名	課長代理・入江章行
		先	電話	0869-64-1802
所在地	備前市三石3215番地	所属長職・氏名	課長・竹中史朗	
		このシート作成に要した時間		1.0 時間

根拠法令等	名称	学校教育法、備前市立小学校、中学校、高等学校及び幼稚園設置条例		
総合計画上の位置付け	基本目標	03 地域文化と人が輝くまちづくり	基本施策	01 未来を支える人材を育むまちづくり
	施策	02 小・中学校	事務事業名	03 中学校管理運営事業

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 市立中学校生徒		
目的・意図する成果	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 中学校において、地域や学校の実態、生徒の発達段階や特性を生かすよう考慮して編成した教育課程を達成できるよう管理運営を行います。		
施設内容 規模 建設年月	施設内容（主要施設）	規 模	建設年月
	校舎	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造4階建 2,299㎡ 普通教室 4室 225㎡ 特別教室 15室 1,367㎡	昭和36年5月他
	屋内運動場	鉄骨造2階建 1,074㎡	昭和47年3月
	武道場	鉄骨造・鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造2階建 551㎡	平成8年3月
	部室	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ造1階建 48㎡	昭和52年8月
管理運営方法	<input type="radio"/> 一部委託 <input checked="" type="radio"/> すべて直営	（一部委託の内容）	

経費	年 度		平成20年度実績		平成21年度実績		平成22年度実績		単位
	人件費 （市費のみ）	正規職員	1.0 人	5,259	1.0 人	5,366	1.0 人	5,516	人/千円
		臨時職員	常勤	1.0 人	2,607	0.0 人		0.5 人	1,279
	非常勤		2.0 人	2,180	0.0 人		0.0 人		人/千円
	維持補修費			3,011		3,420		4,488	千円
	物件費		4,107		5,566		4,236	千円	
	補助費							千円	
	その他（ ）		401		402		379	千円	
	合 計		17,565		14,754		15,898	千円	
財源	保育料・使用料・授業料等		43		12		7	千円	
	一般財源		17,522		14,742		15,891	千円	
園児・児童・生徒 数			70		72		73	人	
1人当たりコスト（一般財源）			250,314		204,750		217,685	円	

園児・児童・生徒数の推移	（単位：人）									
	年 度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24(見込)	H25(見込)	H26(見込)
	(1年)	19	24	26	22	25	19	21	18	17
	(2年)	31	20	24	26	21	27	19	21	18
	(3年)	28	31	20	24	27	22	27	19	21
	計	78	75	70	72	73	68	67	58	56

平成23年度の状況 及び 管理運営の改善案	生徒数は減少傾向である。生徒数が少なく、一人当たりコストは他校に比べ割高となっている。日常点検の励行など、引き続き節減努力をしている。
-----------------------------	---

施設修繕・大規模改修費用（今後5年間：平成24年度から平成28年度）					
毎年経常的に 必要な修繕費	内 容		今後5年間に 必要となる 大規模改修費	内 容	
	金額（千円）			金額（千円）	
	施設・設備・機器等修繕料		750		

総合 コメント	<p>生徒数は、減少傾向にある。経常経費である施設管理費の削減については、職員へ削減意識が浸透し、節減努力により年度間のばらつきもあるが、一定の効果は上がってきている。今後も光熱水費使用量の管理、正規職員の退職不補充・臨時職員の切替など、経費削減の努力を継続していく必要がある。</p> <p>なお、平成22年度から着手している耐震度が著しく低い屋内体育館の耐震化改築を行う。</p> <p>ただ、市立学校教育環境整備検討委員会の報告において、通学の安全面や保護者の経済的負担に配慮しながら近距離にある中学校との統廃合や学区見直しにより学校規模の適正化を図ることが必要とされており、市教委としては、校舎等の耐震補強も必要なことから、通学距離、所要時間などの教育的配慮や隣接する小学校のあり方とともに、地域振興に係る観点を考慮しながら総合的な検討を要する。</p>
------------	---